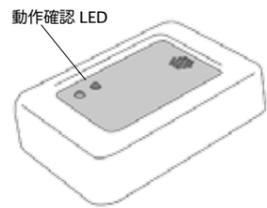
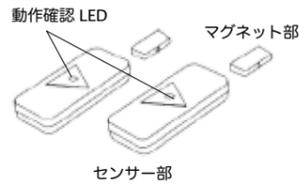


■箱の中身の確認 万が一問題があった場合は、お買い上げ販売店にご連絡下さい。

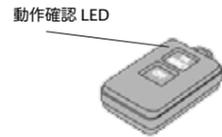
警戒マスター（本体） 1個 開閉センサー 2セット リモコン 1個 取扱説明書 保証書 1枚



リモコン、センサーからの無線信号を受けて、システムをコントロールして警報を鳴らしたり、様々な状況をLEDとブザー音でお知らせします。



ドアや窓に付けて、開閉を検知して警戒マスターに知らせます。センサー部とマグネット部をセットで取付ます。



システムのON・RESETとOFFを操作します。



本書です。お使いになる前によくお読み下さい。また、保証、設定変更のご依頼も本書でお受け致しますので、大切に保管下さい。

■安全上のご注意 必ずお守り下さい

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。

- ・センサーのマグネットを心臓ペースメーカーに近づけない。磁気によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
- ・濡れた手でACアダプターを触らない。感電のおそれがあります。

注意 誤った取扱いをしたときに、家屋、家財の損害に結びつく可能性があります。

- ・家庭用のAC100V以外では使わない。
- ・付属のACアダプター以外では使わない。
- ・屋外、油煙、湯気、湿気、ホコリの多い場所で使わない。火災の恐れがあります。
- ・センサーのマグネットを磁気記録媒体、電気製品、時計に近づけない。磁力が非常に強力ですので、壊れるおそれがあります。

■ご使用に際してのお願い

本製品の使用に際しては、普段、不必要な動作をしないようそして、いざという時に確実に動作するように、全てのセンサーで、週に一回点検を行って下さい。

点検内容

- ・センサーにぐらつきがないこと。
- ・開閉時に警戒マスターが反応すること。(日常使用している場合は、それで代用することができます。)

■機能と動作

就寝時の侵入対策



と逆の方向に逃げます。

侵入者が窓ガラスを壊し、入ろうとして窓を開けた瞬間、開閉センサーが反応して、警戒マスターから100dBの警報が即座に鳴ります。侵入者は、でばなをくじかれ、狼狽し、侵入を断念すると思われませんが、安全のため、警報で目覚めたら、侵入者



不在時の侵入対策



不在時のドアや窓からの侵入に対して10秒間のウェイトタイムの後に警報が鳴ります。このウェイトタイムは、リモコン操作を待ち、侵入者がどうかを判断するためのものです。侵入者は、周囲の様子を伺いながら入り込み、これから物色、というタイミングで警報が鳴るので、犯行継続への大きなバリアーとなります。警報は、充電電池でバックアップされているため、3分間、コンセントを抜いても鳴り続けます。



空き巣の居直り強盗対策



侵入時の警報では、侵入者を食い止められなかった場合に、帰宅した際に、侵入者とはち合わせすると、居直り強盗となる可能性があります。警戒マスターは、一度侵入があると、リモコンで操作しない限り、帰宅時にドアを開けると、警報が鳴るように設定されています。ただし、侵入者が、本器を破壊している可能性もあるので、ウェイトタイムのブザー音が鳴らない場合は、不在時の侵入の可能性がります。その場合は、入室することなく、速やかにその場を立ち去ります。



帰宅時の押し込み対策



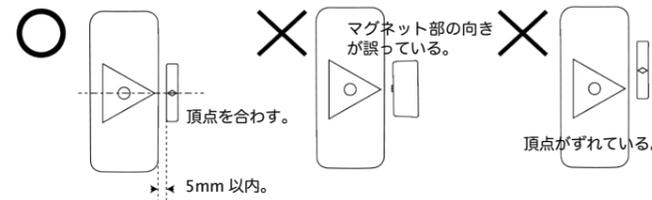
帰宅して入室の際に、一緒に押し込んで入ってくる侵入者に対して、恐怖で何もできなくなっても、10秒間のウェイトタイムが経過すると、警報が鳴り始めます。侵入者がそちらに気を取られたタイミングで、大きな声で助けを呼びながら、その場を逃げ出します。警報が密室での犯罪を周囲に知らせ、侵入者に犯罪の継続を思い止ませ、この状況を打破する次の行動への機会を作ります。



©シンフィールド

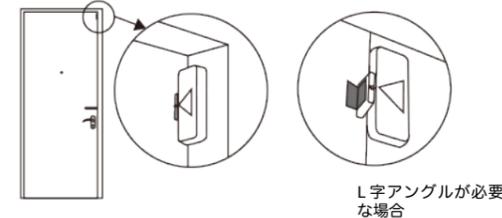
■設置

1 開閉センサーを取り付ける



センサー取付の基本事項

センサー部とマグネット部でペアで作動しますので、その位置関係が重要です。マグネット部は、センサー部に対して垂直（センサー部の三角マークと、マグネット部の菱形マークが、両方とも手前向き。）となるようにします。必ず、センサー部の三角とマグネット部の菱形マークの頂点が一致するようにします。間隔は接触しないようにして5mm以内とします。取付面のよごれ、油性分を取り除いて、乾燥させてから取り付けます。両面テープの保護テープを取り除いて、しっかりと圧着します。



ドアへの取付の注意事項

扉側にマグネット部、ドア枠側にセンサー部を取付けます。また、ドアとドア枠がフラットな場合があります。マグネット部をオプションのL字アングルで支える必要がありますので、お買い上げ販売店にご相談下さい。

■動作テスト 設置が終わったら必ず実施して下さい。

1. リモコンのON RESET ボタンを1回押す。警戒マスターの青LEDを確認する。
 2. センサーを取り付けた窓を開けると、警報が鳴るのを確認したら、リモコンのOFFを押す。
 3. リモコンのON RESET ボタンを2回押す。
 4. 警戒マスターからブツという音が20秒間こえてから、青LEDが点灯するのを確認する。
 5. センサーを取り付けたドアを開けると、ピーという音が鳴ってから、10秒後に警報が鳴るのを確認したら、リモコンのOFFボタンを押す。
- 以上でテストは完了です。もし、手順通りに行かない場合は、次の内容を確認下さい。

■リモコンの操作方法 リモコン操作は「おやすみなさい」「行ってらっしゃい」「お帰りなさい」の簡単3パターン。

1 寝る前 **ON** 警戒マスターのブザー音が「お休みなさい」の合図です。

ボタンを押すと、ブツというブザー音の後、すぐに警戒モードとなります。各センサーの反応に対しては、ウェイトタイム無しで警報が鳴ります。安心してお休み下さい。ON RESET ボタンは、1回目はONとして機能し、2回目からはRESETボタンとなります。状態が不明の場合は、OFFボタンを押してからONボタンの順で押します。

2 出かける時 **ON** 警戒マスターのブザー音が「行ってらっしゃい」の合図です。

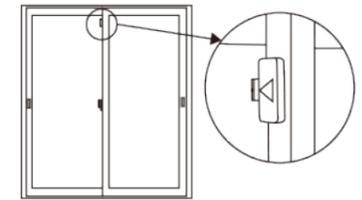
ボタンを押すと、警戒前の20秒のウェイトタイムの間ブツブツというブザー音が鳴ります。リモコンをいつもの場所に置いて、カギをしめて出かけてます。20秒経過すると警戒モードに入り、あなたの留守を守ります。

4 状態一覧表

リモコン操作・センサー反応	状態	赤色LED	青色LED	ブザー音	
電源差込時	スタンバイ (リモコン受信待ち)			無音	
ON	警戒モード開始			ブツ	
	警戒モード①		● (点灯)	無音	
OFF	スタンバイに移行			ピーピー	
RESET(2回目以降のON)	警戒前のウェイトタイム (20秒間)			ブツ ブツ ブツ...	
	警戒モード②		● (点灯)	無音	
警戒モード①のセンサー反応	すぐに警報スタート	*	(点滅)	警報音	
警戒モード②のセンサー反応	警戒前のウェイトタイム (10秒間) 後警報スタート		*	(点滅)	ピー ピー ピー...
警報中	警報 (3分間)	*	(点滅)	警報音	
警報時間終了後	警戒モード②へ復帰 ただしLED赤点滅	*	(点滅)	無音	
AC電源断	その前の状態を継続して維持	*	(長点滅)	無音	
電池残量警告 (該当機作動時)	該当するリモコン、センサーの電池を交換して下さい	*	(3回点滅)	ブツ	

窓への取付の注意事項

一般的な窓（引き違い窓）の場合、外側サッシのガラスにマグネット部、内側サッシの窓枠にセンサー部を取付ます。ガラスが透明でない場合、内側に凹凸があるため、凹凸面用の接着力の強い厚手の両面テープを別途ご用意下さい。結露の影響を避けるため、センサーは、できるだけサッシ上部に取り付けます。オプションのマグネットを購入すると、窓を少し開けた位置（10～20cm）にマグネットを取付けて換気状態にして、センサーを作動させることが可能となります。



2 警戒マスターを設置する

玄関からLEDの見える場所に設置します。警戒マスターの上には、何も置かないで下さい。ACアダプターをコンセントに繋げば、リモコンの操作待ちの状態になり準備完了です。

3 リモコンの置き場所を決める

リモコンは玄関近くの、すぐに手の届く、目立たない所に場所を決めて、いつも置くようにします。リモコンを持って外出することも可能ですが、紛失した場合に、警報を止められないので、十分注意して下さい。

- 警戒マスターのLEDが点灯しない場合。
 - ・電源プラグがコンセントに差し込まれているか確認して下さい。
- ドア、窓を開閉したときに、センサーの赤LEDが点灯しない場合。
 - ・センサーと磁石の位置関係を確認して下さい。
 - ・センサーが水平になっている場合、垂直にすると改善する場合があります。
 - ・センサーが鉄の扉・棚等と接している場合はスパーサー（木・プラスチック等）で1cm以上の隙間を開けて下さい。
- 警戒マスターを動かしてセンサー、リモコンに近づけると反応する場合。
 - ・電波が十分届いていないため、警戒マスターを置く位置を再検討して下さい。
- それでも改善されない場合は、お買い上げ販売店にご相談下さい。

■設定の変更

ブザーの音量、ウェイティングタイムの長さ、開閉チャイム音追加、リモコン、センサーの追加等について、変更が可能です。設定の変更は無料で承ります。

恐縮ですが、往復の運送費はご負担願います。(元払いでお送りいただき、

機器の追加	リモコンの追加	<input type="checkbox"/> 1個 <input type="checkbox"/> 2個 <input type="checkbox"/> 3個 <input type="checkbox"/> ___個（別途ご購入手続きが必要です。）
	センサーの追加	<input type="checkbox"/> 1個 <input type="checkbox"/> 2個 <input type="checkbox"/> 3個 <input type="checkbox"/> ___個（別途ご購入手続きが必要です。）
動作時間	警報ブザーの時間	<input type="checkbox"/> 30秒 <input type="checkbox"/> 1分 <input checked="" type="checkbox"/> 3分 <input type="checkbox"/> 5分 <input type="checkbox"/> 15分
	警戒前のウェイティングタイム	<input type="checkbox"/> 0秒 <input type="checkbox"/> 5秒 <input type="checkbox"/> 10秒 <input checked="" type="checkbox"/> 20秒 <input type="checkbox"/> 30秒 <input type="checkbox"/> 1分
	警報前のウェイティングタイム	<input type="checkbox"/> 0秒 <input type="checkbox"/> 5秒 <input checked="" type="checkbox"/> 10秒 <input type="checkbox"/> 20秒 <input type="checkbox"/> 30秒 <input type="checkbox"/> 1分
	特定センサーのウェイティングタイム0秒	該当センサーだけ警報前のウェイティングタイムを0秒にします。
音量	警報音	<input type="checkbox"/> 無音 <input type="checkbox"/> 80dB <input type="checkbox"/> 90dB <input checked="" type="checkbox"/> 100dB
	操作音・ウェイティングタイム音	<input type="checkbox"/> 無音（操作音 60dB） <input type="checkbox"/> 60dB <input checked="" type="checkbox"/> 70dB <input type="checkbox"/> 80dB
	開閉チャイム（全てのセンサーに適用）	<input checked="" type="checkbox"/> 無音 <input type="checkbox"/> 60dB <input type="checkbox"/> 70dB <input type="checkbox"/> 80dB

*音の大きさ dB（デシベル）表示の目安

- ・100dB 電車が通る時のガード下
- ・90dB 怒鳴り声
- ・80dB 地下鉄の車内

■リモコン、センサーの電池交換

- ・電池の寿命は、使用状態や環境で大きく異なりますので、一概にはいえませんが、通常の使用状況ですと、2年程度は持つようになっています。
- ・リモコン、センサーの電池が残り少なくなると、該当するリモコン、センサーが作動するたびに、「ブブ」という警告音と、赤色LEDの3回点滅が毎回入ります。その時は、早めに、電池を交換して下さい。
- ・交換の際は、ケースの凹みにドライバーを当て、徐々に全体をこ

■設置・設定業者様向けマニュアル

設定の変更

- ACアダプターをコンセントから外す。
- 本体裏側の2つの穴に精密ドライバーを差し込み交互に徐々に引き上げる。
- 本体上面のケースを外す。
- 充電電池と基板との接続ケーブルを外す。
- 基板の横のダイヤルスイッチの番号を下表の設定したい項目に合わせる。
- 初期値0。ダイヤルの切れ目が奥の数字まで入っている所が指示値です。
- 電源をコンセントに入れ、SW番号だけブザーが鳴り、LEDが両方点滅すれば準備完了。
- リモコンボタンは、1度押す毎に設定値が上がって行って、最後までいくと、始めに戻ります。
- 受け付けた設定値に対応した数だけブザーが鳴り、LEDが点滅します。

分類	設定項目	SW番号	ブザー応答数と設定値						
			1	2	3	4	5	6	
通常動作	なし	0							
機器の追加	リモコン、センサーの追加	1	追加						
	特定センサー ウェイティングタイム0秒化	2	追加						
動作時間	警報ブザーの時間	3	30秒	1分	3分	5分	15分		
	警戒前のウェイティングタイム	4	0秒	5秒	10秒	20秒	30秒	1分	
	警報前のウェイティングタイム	5	0秒	5秒	10秒	20秒	30秒	1分	
音量	警報音	6	無音	80dB	90dB	100dB			
	操作音・警戒前のウェイティングタイムのブザー音	7	無音	60dB	70dB	80dB			
	警報前のウェイティングタイムのブザー音	8	無音	60dB	70dB	80dB			
	開閉チャイム	9	無音	60dB	70dB	80dB			

センサーの取付

- センサーの取り付けに際しては、センサー部とマグネット部の位置関係が重要となります。
- 窓は、引き違いのアルミサッシの場合、基本的に問題ありませんが、型板ガラス等の場合凹凸面用の強力な両面テープを使用して下さい。
- ドアは様々な形状があるので、取付に注意が必要です。ドア枠の形状によって、L字アンクル、スパーサー等の取付けの際の補助部材が必要となります。（詳しくはエストまでご相談下さい。）
- 鉄製のドアの場合、無線を確実にするためには、センサー部とマグネット部の距離を可能

着払いでの返却となります。）ご希望の設定項目□にチェックを入れ、保証書のお客様欄をご記入の上、この紙と警戒マスターと一緒に、お買い求め頂いたときの梱包箱に入れて、株式会社エストまでお送り下さい。なお、下記の■は出荷時の設定です。

・70dB 騒々しい街頭

・60dB 普通の会話

ただし、音は距離によって減衰しますので1m 離れると約6dB 小さくなります。

・70dB 騒々しい街頭

・60dB 普通の会話

- ・ じ開けて下さい。
- ・ センサーは、取付けた状態のまま、開けると、電池交換部分が外れます。古い電池を外す際は、金属の物は使わず、つまようじ等をご使用下さい。
- ・ 新しい電池は、上面側が+になるようにセットして下さい。
- ・ 交換用ボタン電池の種類
 - リモコン CR2032 x1
 - センサー CR2430 x1

・70dB 騒々しい街頭

・60dB 普通の会話

・70dB 騒々しい街頭

・60dB 普通の会話